

あつぎ郷土博物館NEWS8月号

企画展 「夢虫になる夏が来る！」 モノクロじゃ夢虫になれない

厚木市内には約7千500種の動植物が生息しています。このうち昆虫は5千種を占め、動植物の一大勢力です。

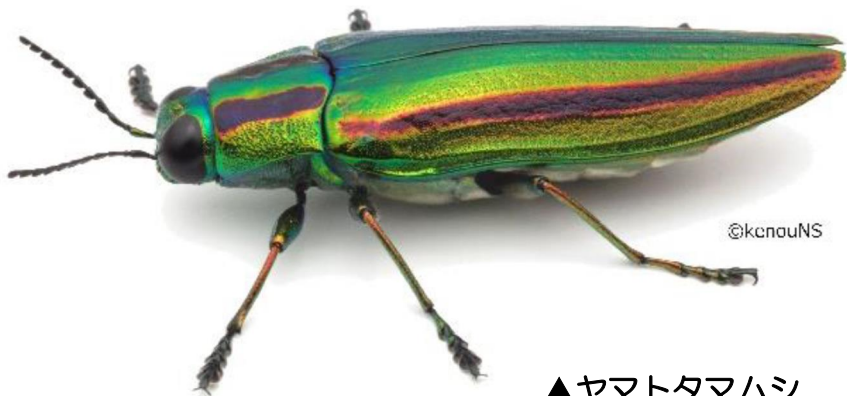
色彩に着目すると、茶褐色や黒色など地味な色彩の種がいる一方、光り輝く美しい種も見ら

れます。ヤマトタマムシ（写真上）はその代表格で、体が虹色と緑色に輝き、見る方向で色調が変わるのが不思議です。市内各所で見られますが、高所を飛ぶことが多く、珍しい昆虫とされているかもしれません。サクラやエノキなどに來ることを知っていれば、出合う機会も増えるかと思います。

もう一種、ミヤマカラスアゲハ（写真下）を紹介します。こちらは山間にすみ、夏は地面にできた水たまりに集まるので、雨上がりのハイキングなどで出合えるかもしれませんね。

これらは、モノクロ写真ですと魅力が半減します。ぜひ、開催中の企画展「夢虫になる夏が来る！」で、実物の美しさをご覧ください。

展示会の詳細は、QRコードをスキャンして確認してくださいね。



▲ヤマトタマムシ



▼ミヤマカラスアゲハ



- 会 期：令和6年7月20日（土）～9月16日（月・祝）
- 入館料：無 料

*展示会の詳細はこちら

あつぎ郷土博物館 8月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
NEW 「夢虫になる夏が来る！」展 9月16日まで				
3	土	夢虫展講座 ミニ観察会 参加自由	博物館学芸員	13:30 ～14:30
8	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ～16:00
11	日	NEW **夏休み文化財講座 まが玉づくり	文化財保護係職員	13:00 ～16:00
15	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ～16:00
17	土	NEW **夏休み文化財講座 まが玉づくり	文化財保護係職員	13:00 ～16:00
18	日	NEW *夢虫展講座 トンボの魅力を熱く語る	尾園暁氏（昆虫写真家）	13:30 ～15:30
22	木	あつぎの古文書学習会 参加自由	古文書解読会	13:00 ～16:00
24	土	NEW 体験講座 スマホアプリで虫さがし	環境政策課職員	10:30 ～14:30
26	月	休 館 日		
31	土	NEW *夢虫展講座 アカリデサソウ・夏休みラスト トラップ大作戦	山本光人氏・藤田裕氏（愛川町郷土資料館学芸員）	19:00 ～21:00

⇒ *、**の展示関連講座は、事前申込制です。電話（*博物館 225-2515）（**文化財保護係 225-2509）、または市講座予約システムからお申込みください。

収蔵資料紹介

●寄託資料「荻野の金毘羅さん」

博物館資料の収集には、寄贈、採集、購入の他に、所蔵権はそのままで保管、活用は博物館資料と同様という「寄託」という制度があります。荻野の養徳寺からは、市指定文化財「釈迦涅槃図（井上五川画）」「釈迦三尊図、十八羅漢図（島崎旦良画）」だけでなく、金毘羅子世羅天像〈版本〉なども寄託され、お預かりしています。版本には「慶應四（1868）戊辰年秋九月十日/此代金三両壹分也/當山拾二世通源良圓代永再者/東都青山住/井上玄臺 謹寫」の銘があり、年代など詳細がわかる信仰資料として貴重です。

この金毘羅さんには、神の示現に関する興味深い縁起があり、『厚木の口承文芸』（厚木市教委、2018）に収録されています。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
休 館 日 毎月最終月曜日 年末年始（12/29～1/3）
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
休 館 日 月曜日と火曜日（祝日の場合は翌平日）12/25～1/3



（申込み・問合せ） あつぎ郷土博物館
〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005